

# Windows 8.1・10／Windows Server 2012以降 「.Net Framework 3.5」有効化の手順

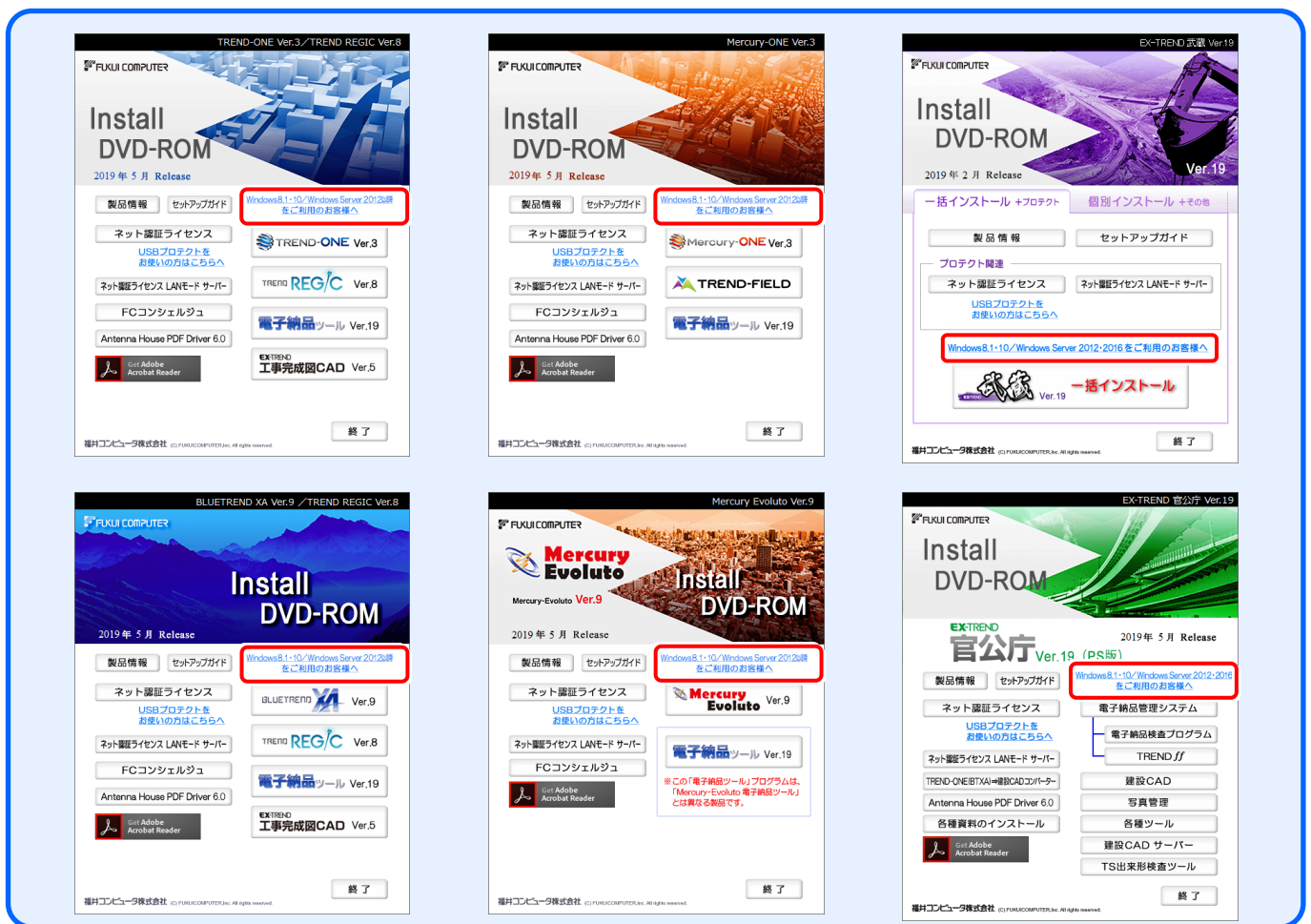
弊社プログラムを Windows 8.1・10 または Windows Server 2012以降 で利用するには、事前にコンピューターの「.Net Framework 3.5」を有効化しておく必要があります。

※ 本解説は Windows 8.1 と Windows Server 2012 の画面で記載していますが、その他のOSも同様の手順で有効化します。

「.Net Framework 3.5」の有効化は、各商品のインストール画面にある

[\[Windows8.1・10／Windows Server 2012以降 をご利用のお客様へ\]](#)

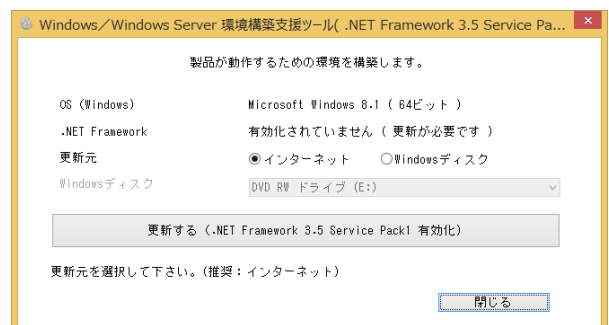
の文字をクリックして起動される「.Net3.5有効化ツール」でおこないます。(下図参照)



## 【.Net3.5有効化ツール】

有効化の手順については、次ページをご覧ください。

※ 【.Net3.5有効化ツール】での有効化に失敗する場合は、P.6の「補足：その他の有効化手順」をお試しください。



# インターネットに接続されている場合

インターネットを利用して、「.Net Framework 3.5」を有効化する手順について解説します。

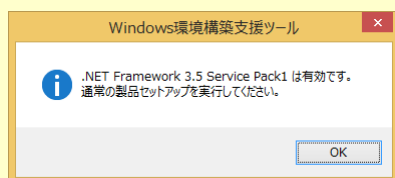
コンピューターがインターネットに接続されていない場合は、「インターネットに接続されていない場合」(P.4)の手順で有効化してください。

またインターネットからの有効化が失敗する場合にも、「インターネットに接続されていない場合」(P.4)の手順をお試しください。

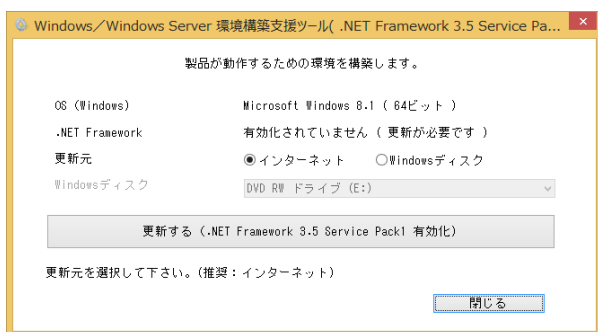
1. 各商品のインストール画面にある、[\[Windows8.1・10 / Windows Server 2012以降 をご利用のお客様 △\]](#)の文字をクリックします。

## 「有効です」と表示された場合は

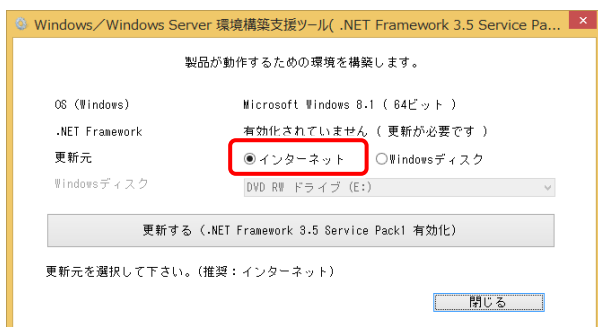
ツールの起動時に下画面が表示された場合は、既に「.Net Framework 3.5」は有効になっています。  
[OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、各プログラムのセットアップをおこなってください。



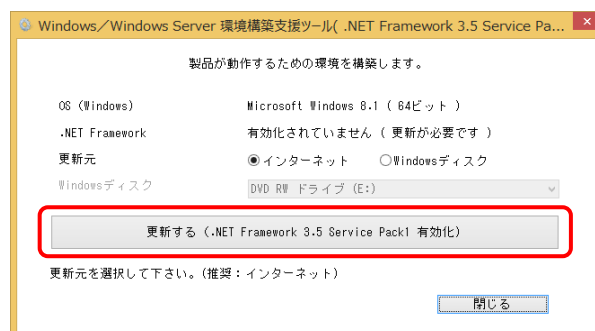
2. 「.Net.3.5有効化ツール」が起動します。



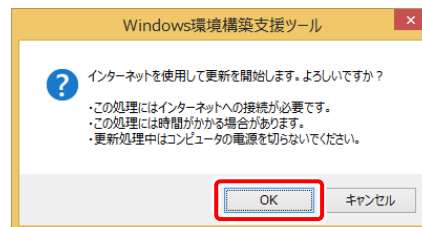
3. [更新元]で、[インターネット]を選択します。



4. [更新する]ボタンをクリックします。



5. 確認メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



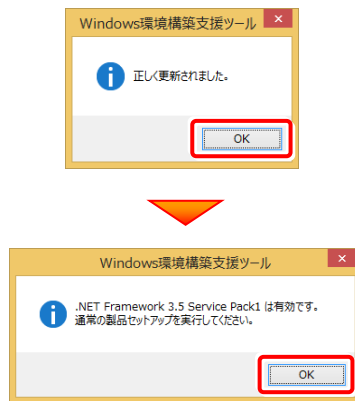
6. 更新が開始されます。

この処理は時間がかかる場合があります。



(次ページへ続く)

**7.** 更新が完了したら、[OK]ボタンをクリックします。



以上で、「.Net 3.5」の有効化は完了です

各商品のインストールDVDから、ご利用になるプログラムのインストールをおこなってください。

# インターネットに接続されていない場合

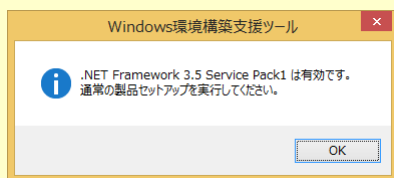
Windows のDVDを使用して、「.Net Framework 3.5」を有効化する手順について解説します。

※ お使いの Windows のDVDが必要です。

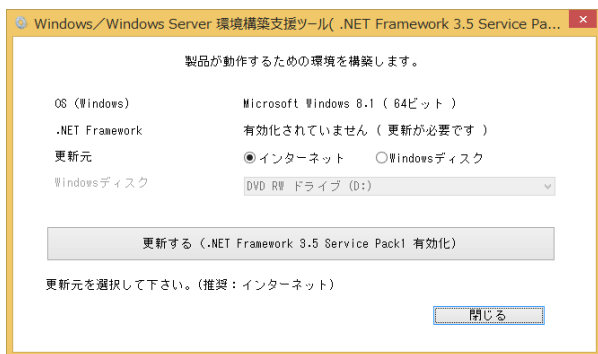
1. 各商品のインストール画面にある、[\[Windows8.1・10 / Windows Server 2012以降 をご利用のお客様 ^\]](#)の文字をクリックします。

## 「有効です」と表示された場合は

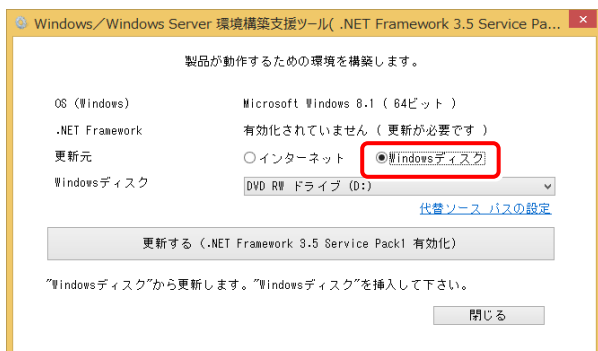
ツールの起動時に下画面が表示された場合は、既に「.Net Framework 3.5」は有効になっています。  
[OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、各プログラムのセットアップをおこなってください。



2. 「.Net3.5有効化ツール」が起動します。



3. [更新元]で、[Windowsディスク]を選択します。

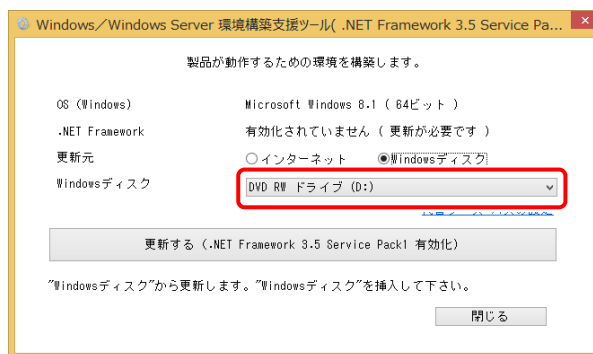


4. インストールDVDを抜いて、お使いの Windows のDVDに入れ替えます。

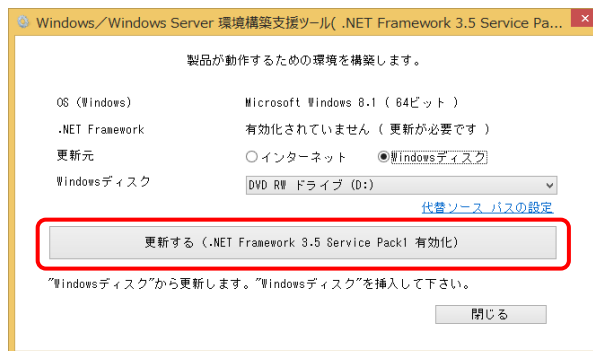


「Windows」のDVD

5. [Windowsディスク]で、Windows のDVDをセットしたDVDドライブを指定します。

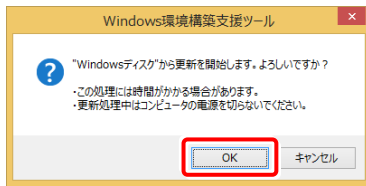


6. [更新する]ボタンをクリックします。



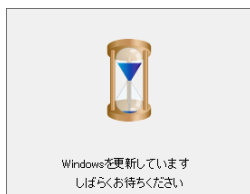
(次ページへ続く)

## 7. 確認メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

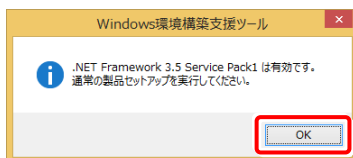
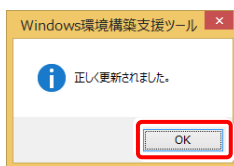


## 8. 更新が開始されます。

この処理は時間がかかる場合があります。



## 9. 更新が完了したら、[OK] ボタンをクリックします。

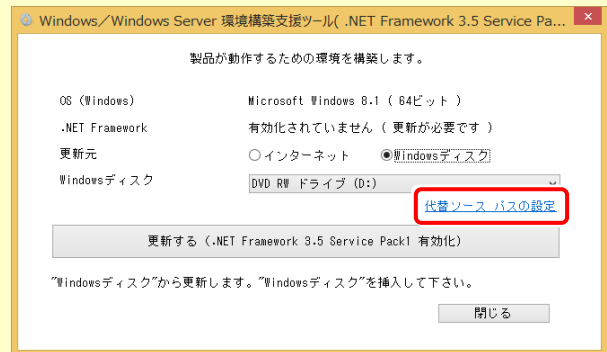


以上で、「.Net 3.5」の有効化は完了です

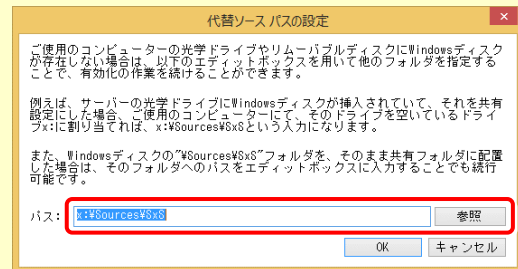
各商品のインストールDVDに入れ替えて、ご利用になるプログラムのインストールをおこなってください。

## サーバーのDVDドライブ、またはサーバーにコピーしたWindowsのDVDを利用して有効化することもできます

「.Net3.5有効化ツール」で「Windowsディスク」を選択し、「代替ソースパスの設定」をクリックします。



「パス」で、サーバーのDVDドライブ、またはサーバーにコピーしたWindowsのDVDの「¥Sources¥\$xS」フォルダーを指定します。



[OK]をクリックします。

表示される画面に従って、「.Net Framework 3.5」の有効化をおこないます。

## 補足 その他の有効化手順

「.Net3.5有効化ツール」で有効化に失敗する場合は、以下の手順をお試しください。

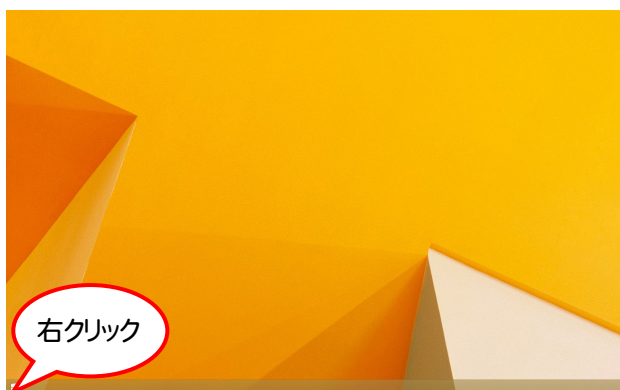
- [Windowsの機能の有効化または無効化]で有効化する (Windows 8.1・10) \_\_\_\_\_ 本ページ
- [サーバーマネージャー]で有効化する (Windows Server 2012以降) \_\_\_\_\_ P.8
- コマンドプロンプト(管理者)で有効化する (Windows 8.1・10、Windows Server 2012以降) \_\_\_\_\_ P.9

※ Windows 8.1 と Windows Server 2012 の画面で解説していますが、その他のOSも同様の手順で有効化します。

### [Windowsの機能の有効化または無効化]で有効化する (Windows 8.1・10)

※ コンピューターがインターネットに接続されている必要があります。

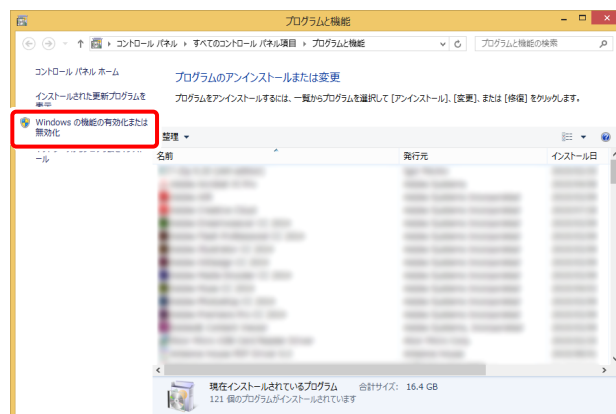
1. Windowsのデスクトップの左下でマウスを右クリックします。



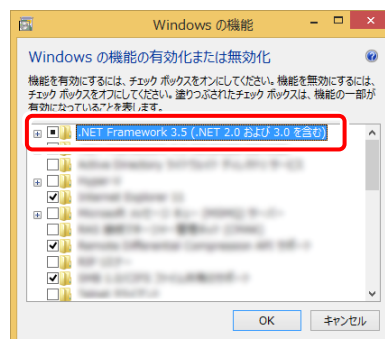
2. [プログラムと機能]をクリックします。



3. [Windowsの機能の有効化または無効化]をクリックします。

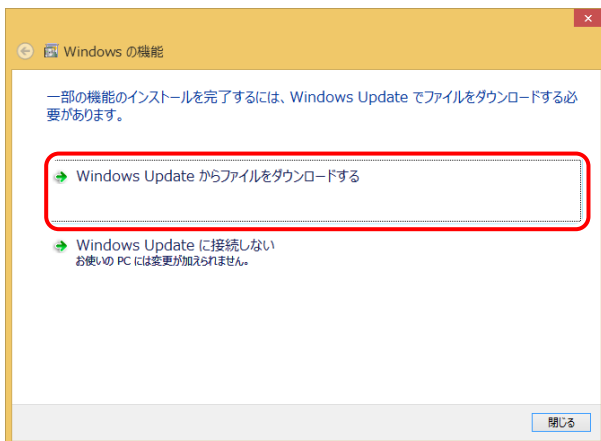


4. [.Net Framework3.5 (.NET2.0および3.0を含む)]にチェックを付け、[OK]ボタンをクリックします。

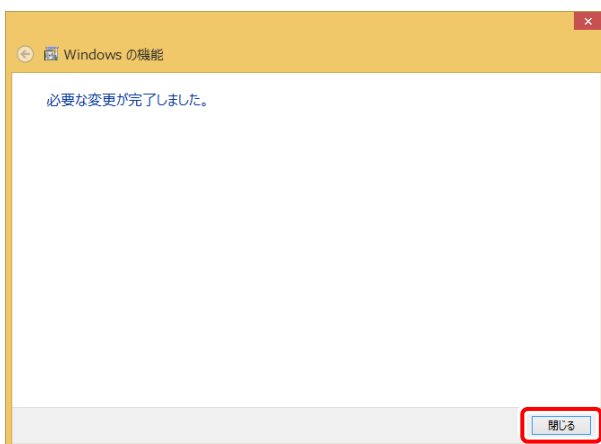


(次ページへ続く)

5. [Windows Updateからファイルをダウンロードする]をクリックします。



6. [閉じる]ボタンをクリックします。



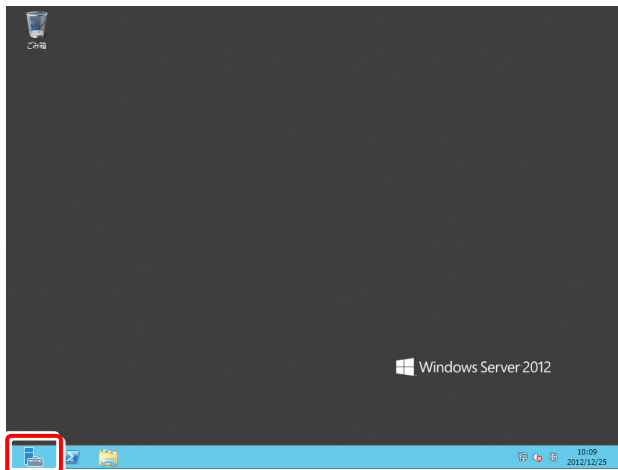
以上で、「.Net 3.5」の有効化は完了です

各商品のインストールDVDから、ご利用になるプログラムのインストールをおこなってください。

[サーバーマネージャー]で有効化する (Windows Server 2012以降)

※ コンピューターがインターネットに接続されている必要があります。

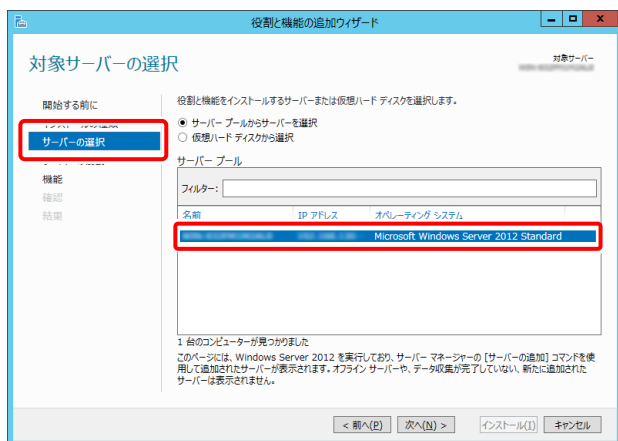
1. Windows Server の[サーバーマネージャー]を起動します。



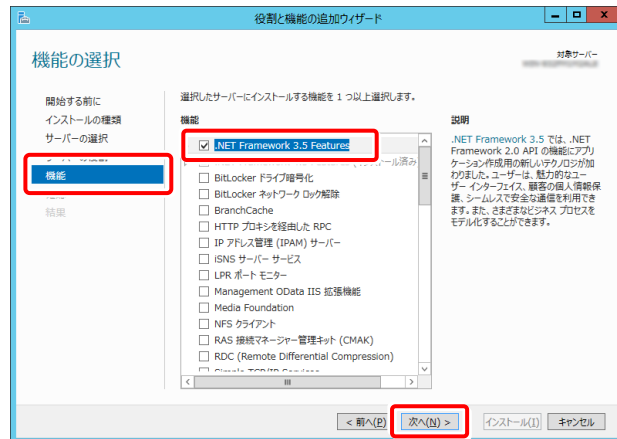
2. [機能] – [役割と機能の追加]をクリックします。



3. [サーバーの選択]をクリックして、有効化するサーバーを選択します。



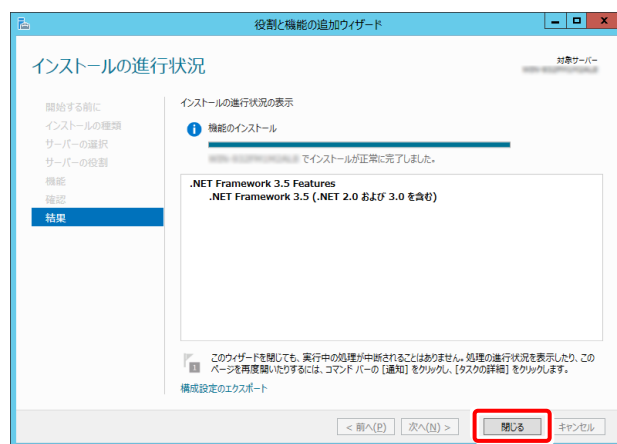
4. [機能]をクリックし、[.NET Framework 3.5 Features]にチェックを付けて、[次へ]をクリックします。



5. [インストール]ボタンをクリックします。



6. [閉じる]ボタンをクリックします。



以上で、「.Net 3.5」の有効化は完了です

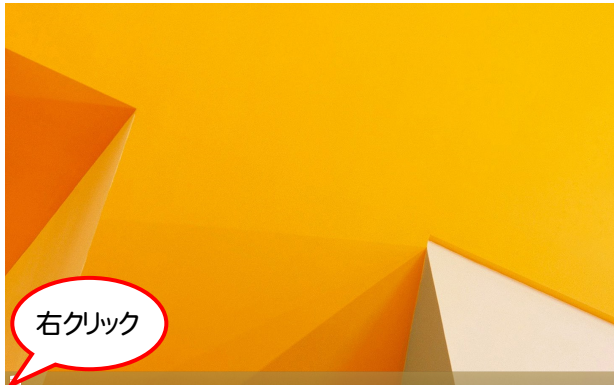
各商品のインストールDVDから、ご利用になるプログラムのインストールをおこなってください。



## コマンドプロンプト(管理者)で有効化する (Windows 8.1・10、Windows Server 2012以降)

※ お使いの Windows のDVDが必要です。

1. Windows 8.1・10 または Windows Server 2012 以降 のデスクトップの左下でマウスを右クリックします。



2. [コマンドプロンプト(管理者)]をクリックします。



3. コンピューターにお使いの Windows のDVDをセットします。



4. コマンドプロンプトに

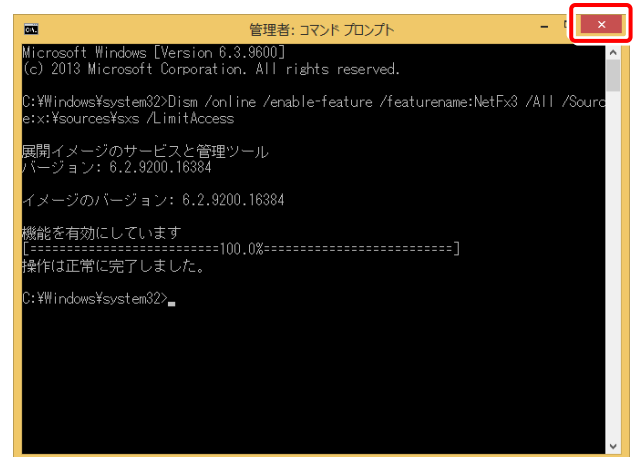
```
DisM /online /enable-feature /featurename:
NetFx3 /All /Source:x:%sources% /Limit
Access
```

と入力し、[Enter]キーを押します。

( x は、Windows のDVDをセットしたドライブ文字)



5. 有効化が終了したら、コマンドプロンプトを閉じます。



以上で、「.Net 3.5」の有効化は完了です

各商品のインストールDVDに入れ替えて、ご利用になるプログラムのインストールをおこなってください。